

## 令和元年・秋の市民登山会

# 喜茂別岳(1,177m)

日 程	令和元年10月20日(日) 天候 晴れ
参加人数	32名 CL藤木た・A班L藤木晴・B班L澤田・C班L長沼
工程時間	岡志別の森公園7:00→伊達道の駅7:50→登山開始10:00 →見晴台10:55→山頂11:55→下山12:05→途中昼食→ 下山開始13:00→中岳・裏の沢分岐13:50→登山口14:00

今回は各班一人からの感想文です。

### A班感想・記録文(一般 笠原さん)

前日の大雨から一転、快晴の一日の出発となりました。岡志別公園、伊達の道の駅で乗り合わせ一路喜茂別岳へ。国道230号から林道へ、今が見頃の紅葉の中、グングン標高を上げていきました。折しも9月23日に有志グループが笹刈をしてくれたとの事。登山口には多数の車が来ていました。準備体操をし、A・B・C班と分かれて出発しました。



良く整備された標識と登山道



晴れ渡る秋空の下周囲の山々に歓声

作業道として使用している道との事で、広く歩き易い登山道です。

直ぐに大樹が迎えてくれて、森の深さを感じさせてくれます。10分程で黒川コースとの分岐点を過ぎ、見晴台まで登ると突然展望が開け、羊蹄山・尻別岳・ニセコ・札幌の山々を望みます。コルを超えて2時間弱で登頂です。

山頂は風が強くなりかなりの寒さ、それぞれジャンパーを着用し記念撮影後、少し降りた所で昼食をとりました。山頂からの眺めは外にはないような四方の山々を、臨め最高でした。前日の雨の性が多少のぬかるみはありましたが、全体としてはとても歩き易い天候にも恵まれた楽しい山行となりました。

山行後の温泉"いこいの湯"も洞爺湖を臨む素晴らしいロケーション、最高の一日を本当に有り難うございました。



山頂近く尻別岳と雲に隠れた羊蹄山



手前から並河岳、中岳、奥に無意根山



ほぼ全員が初めての喜茂別岳山頂にて

B班の感想・記録文（八重樫さん）

雨上がりの日曜日、晴天、絶好の登山日和です。体調を崩しお休みされていたNさんも回復されて元気に参加です。奥様共々”おかえりなさい”

登山口に着くとすでに数組のパーティーが登って行った。私達も準備OK。

使用前の顔でカメラに収まり出発。歩き始めると直ぐに大きなコブを付けたミズナラの大木が迎えてくれる。（太さからして・・・この山の主かも？）

廻りの樹々も紅葉して華やか、やがて道の両側に背の高い熊笹が現れて来た。がしっかり刈られているので、とても歩き易い。

見晴らし台（1, 0 1 0 m）までは展望が無く青い空が見えるだけ。ここまで来るとやっと山頂が見えた。山頂が見えると元気が湧いて来る。

リーダーが言われていた通りで、道は急峻なのぼりはなくほとんどがなだらかな登り。それでもやっぱり登りは辛い。

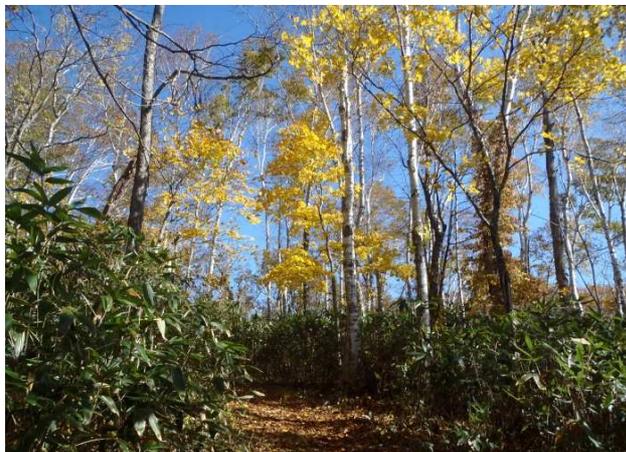
しかも笹に覆われて展望がきかないので息が詰まりそう。時々吹いて来る冷たい風が心地良い。岩峰を過ぎコルに出ると笹竹も低くなる。這松を見る様になると周りの景色が見えて来た。振り返ると尻別岳・羊蹄山・ニセコ連峰その後方に昆布岳とお馴染みの景色がすっきりと広がっている。山頂までの道も見えている。

”ヤッターもうすぐ山頂”A班より5分遅れで到着。揃ってハイタッチお疲れさん！！

山頂からの眺めは最高！中岳・無意根山・定山溪天狗岳・札幌近郊の山々が360°丸見えです。C班も間もなく到着。全員揃って”ハイ、チーズ”寄り集まってカメラに収まる。風に当たらない場所迄降りて昼食タイムとする。下山からの2度の休憩を鶏登山口に到着。4時間の工程でした。皆さん大満足で”いこいの湯”に浸かり汗を流し温まって帰路に着きました。リーダーお疲れ様でした。

皆さん有り難うございました。

（八重樫 記）



黄色が目立つ美しい紅葉です



短縮コースと黒川(裏の沢)コースとの分岐



広くて大きな山頂---B班が登ってきます



山頂を眺め、次は山スキーができますヨ-----

C班記録・感想文（準会員大杉さん）

岡志別公園7時に出発、伊達道の駅で役員の挨拶があり、笹が刈られて歩き易い事  
登り2時間半予定。え・・・2時間では厳しい山なのか覚悟する。

7：50 出発。洞爺湖の紅葉を見ながら、街路樹の真赤に染まった並木道が綺麗。

9：00 喜茂別郷の駅でトイレタイム。いざ中山峠へと向かい左の道に入る。

色付き始めた樹林モミジ、イタヤカエデの黄色が多く、ハウチカエデの  
赤色が所々と秋の景色を作っている。

9：50 登山口。体操で体をほぐし入山。背の高い竹が門の様に続き、視界が  
広がるは何時かと思いつつ落ち葉を踏みながら歩く。

10：12 体温調整で一枚脱ぐ。10：25 半休憩。余りにも多くの竹が太く春の竹の子  
取りの時期に山行があると良いね等タケノコ談義で盛り上がりました。

11：00 見晴台。遠くの山々が見渡され目指す頂上を見ながらもうひと踏ん張り  
と思いましたが。なだらかな登りが続き、歩き易く今日はハイキングだねと  
楽しむ人もいました。頂上近kにヒメアオキの赤色の小さな可愛い実に  
励まされ息を切らせて登りました。

12：00 頂上に立てたと安堵する。青空で風が冷たく、360度羊蹄山や山々が見え  
来て良かったと嬉しくなりました。ホロホロ山・徳舜警山を見ながら  
集合写真におさまる。

12：12 下山。暫く歩くと両脇の高い竹の向こうに羊蹄山が鎮座している。そこに  
向かって下るなんてなんて感動的。この山は下山が良いのではと思った。

12：30 昼食。25分後下山。

13：20 見晴台。余裕で頂上を見上げる。また歩き出すと2回目の羊蹄山が見え  
嬉しくなる。これが、冬にハナワラビ地味な花なのと教えられ、皆で見て  
食べられない事を知る。気を付けて歩くとあちこちで見つけられた。

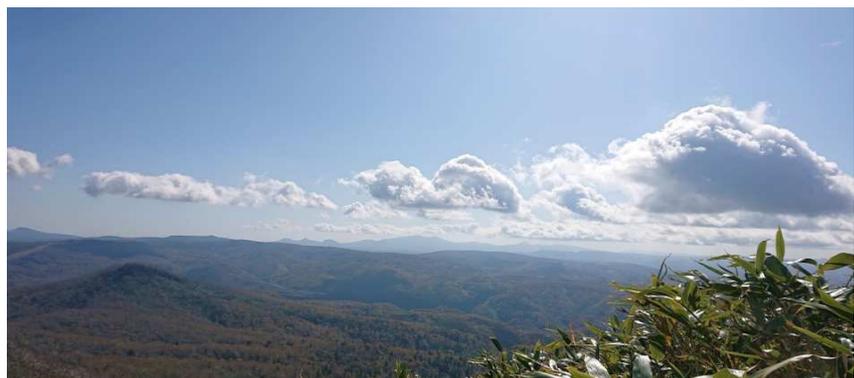
13：50 最後の休憩。あと45mの表示。

14：00 登山口に到着。そばの1本の木が太陽の光を受け、黄金色に葉が輝き、その  
素晴らしいさに皆が一瞬疲れを忘れ癒されました。ご苦労様です。

いこいの湯で入浴、疲れを取りました。

伊達道の駅、岡志別公園到着17：50でした。

その都度、今日の山は楽しかったと思えるのは、会員の皆様のおかげと感謝しております。  
有り難うございます。



(左上) 山頂に立つ立派な標識です。

(上) ポン喜茂別岳が手前に、奥には  
ホロホロ山と徳舜警岳、そして、白  
老三山が見えます。

(左横) 定山溪天狗岳が真横から見  
えました。その後ろに見えるは白井岳  
でしょうか・・・

素晴らしい展望に感謝です。